

大腸癌(進行・再発) 1st, 2nd Line FOLFOX-4+Bevacizumab療法

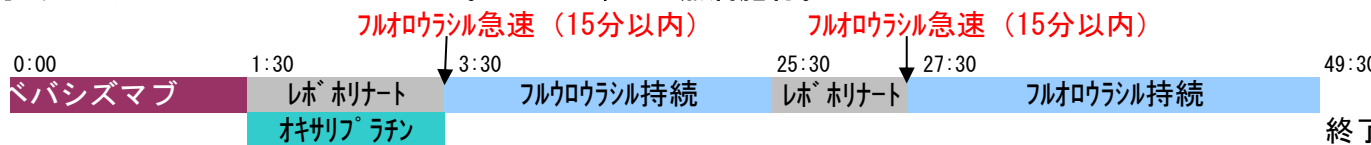
()コース目

患者ID : @PATIENTID

患者氏名 : @PATIENTNAME

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m ²)
\$HEIGHT01_Doc	WHEIGHT01_Do	#VALUE!

投与スケジュール : 1コース14日。 DAY 1, 2に点滴施行。



投与基準 : class A (2回目以降class B)

- ※ ベバシズマブ添付文書及び適性使用ガイドに準じて投与すること。
 - ※ ショック、アナフィラキシー様症状、Infusion reaction発現に要注意。
 - ※ 原則、埋め込み式ポート挿入後は1週間以上、腹部手術前後は6週間以上空けて投与すること。
- 《使用薬剤》

ベバシズマブ (BEV) : (ベバシズマブ) 100mg/4mL、400mg/16mL
オキサリプラチン (L-OHP) : オキサリプラチン 50mg、100mg/V
レボホリナート (L-LV) : (レボホリナート) 25mg、100mg/V
フルオロウラシル : フルオロウラシル注 (250mg/5mL、1000mg/20mL)

投与量 :

薬剤	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)
ベバシズマブ	5 mg/kg	#VALUE!	
オキサリプラチン	85 mg/m ²	#VALUE!	
レボホリナート	100 mg/m ²	#VALUE!	
フルオロウラシル(急速)	400 mg/m ²	#VALUE!	
フルオロウラシル(持続)	600 mg/m ²	#VALUE!	

⇒ 2nd Lineは
10mg/kgも可

<< タイムスケジュール : 開始時刻を0:00とします。 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

day 1 1月1日 (金)

時刻	①	②	③	④	⑤	⑥
0時00分	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 13.2mg 15分で点滴静注					
0時15分	生理食塩液 100mL + ベバシズマブ <i>mg</i> 90分投与 (初回は90分、2回目以降は60分・30分に変更可)	0.00 mL				
1時45分	5%ブドウ糖液 250mL + オキサリプラチン注 <i>mg</i> ④と同時に2時間で点滴静注					
3時45分	5%ブドウ糖液 250mL + レボホリナート注 <i>mg</i> 側管から③と同時に2時間で点滴静注					
	生理食塩液 40mL + フルオロウラシル注 <i>mg</i> 全開 (15分以内) で急速静注	0.00 mL				
	生理食塩液 500mL + フルオロウラシル注 <i>mg</i> 22時間で点滴静注	0.00 mL				

day 2 1月2日 (土)

1時45分	① 5%ブドウ糖液 250mL + レボホリナート注 <i>mg</i> 側管から2時間で点滴静注					
3時45分	② 生理食塩液 40mL + フルオロウラシル注 <i>mg</i> 全開 (15分以内) で急速静注	0.00 mL				
	③ 生理食塩液 500mL + フルオロウラシル注 <i>mg</i> 22時間で点滴静注	0.00 mL				

day 3 1月3日 (日)

1時45分	① 生理食塩液 50mL (フラッシュ) フラッシュ					
-------	-------------------------------	--	--	--	--	--

REFERENCE

Leonard B. Saltz, Stephen Clarke, Eduardo Dias-Rubio, et al: J Clin Oncol 26 : 2013-2019, 2008
Bevacizumab in combination with oxaliplatin-based chemotherapy as first-line therapy in metastatic colorectal cancer
: A randomized phase III study

第9回化学療法プロトコール審査委員会承認 : 2009年8月6日、更新日: 2016年12月12日